伊賀市上野西部
公民館だより

第９２号
平成２２年１２月１５日
編 集 発 行:上野西部公民館
所 在 地:伊賀市上野福居町
℡・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口　世帯数 1,570　人口 3,609 人(内男 1,728・女 1,881)　22.10.31 現在

往古川の水質検査おこなわれる

12 月 8 日(水)　往古川の水をきれいにしよう会の役員会が上野西部公民館に於いて開催されました。今後の事業計画(先進地視察研修・クリーン作戦)等が話し合われました。会議の前　往古川の現状視察と水質検査用の採水に立ち会いました。検査結果については後日報告します。

年末夜警

１２月２８・２９日
２０時～２４時　車両巡回
３０日　１９時～２６時
班別徒歩巡回

日頃　上野西部地区を守っている消防団　上野中部北第二分団(西澤副分団長)の皆さんが上野西部公民館を拠点に夜警を行います。地区住民の皆様も年末年始の火災や事故等の災害に十分注意してください。また団員の方々へ“ごくろうさん”の声掛けもお願いします。

人 権 講 演 会

１１月２９日　上野西部公民館にて上野西部地区人権草の根運動推進会議主催の人権講演会『暮らしの中の人権』が高木康江氏を講師に迎えて開催されました。高木講師は自らの体験を交えて　自治協議会・自治会などの　人権意識高揚の啓発活動等を熱く語られました。

公民館では　“高齢者の人権問題”の人権パネル展を１２月１３日迄行いました。

インフルエンザに注意　予防するには

インフルエンザは、インフルエンザにかかった人の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫とともに放出されたウイルスを、鼻腔や気管など気道に吸入することによって感染します。以下のような点に注意し、インフルエンザを予防しましょう。

【ウイルスをもらわない、うつさない】

・外出時にはマスクを利用しましょう。　・帰宅時にうがい、手洗いをしましょう。

・室内では加湿器などを使って適度な湿度（50%～60%）を保ちましょう。

【体力や免疫力を高める】

・十分な休養をとりましょう。　・インフルエンザの予防接種を受けましょう。

・バランスのよい栄養をとりましょう。

上野天神祭講演会
上野文化美術保存会

平成２２年１１月２３日(火)午後２時から上野文化美術保存会主催伊賀市教育委員会共催で講演会議行われました。講師に高田短期大学短期大学教授首藤善樹氏を迎えて上野天神祭の歴史と題して講演が行われました。１８４０年(天保１１年)の伊賀上野天神宮祭礼行列を始めとして、鬼行列のスター、上野天神宮と天神祭の始まり、風流(ふうりゅう)と練物・山と楼車、鬼行列の成立について現在残っている歴史資料の中に書かれている天神祭等由来の記述を交えて興味深いお話を頂きました。

(仮称)綾野地区自治振興会発足準備委員会　来館

１１月２０日(土)午後２時　(仮称)綾野地区自治振興会発足準備委員会委員１８名が上野西部地区住民自治協議会に来訪されました。

甲賀市は平成２３年度より新しい自治組織(伊賀市の自治協議会相当の組織)を準備中で、先進地である当自治協を視察訪問されました。綾部地区は甲賀市水口町の西部に位置し人口約6,000人の地域です。

○立ち上げ時の組織作り・取り組み　○組織体制　○組織の規約　○役員等の選出方法と業務　○活動内容と予算　○課題や問題点、今後の展望　　等の質問事項に回答しました。

(八尾会長・増田副会長・谷村・久保部会長・事務局・伊賀の伝丸にて対応)

自治協たより

上野西部地区住民自治協議会

おもちつき大会

健康福祉スポーツ部会

１２月５日(日)１０時　世代間交流事業として　高齢者の方・保護者・子供たちと三世代の方々が　１４０余名が集まり　もちつき大会を開催しました。

好天に恵まれ　２回に分けて　一生懸命に杵を振り下ろしていました。１回目のお餅はお土産用の餡もち作りに　柔らかい餅が手につき悪戦苦闘の子供たちの姿が微笑ましいでした。２回目は　きなこ餅・のりまき餅･おろし餅等お腹いっぱいいただきました。

ご協力いただきました方々　有難うございました。地域の子供たちの為　次回も宜しく。

受付　準備中

あんもち　作っています

おもちつき大会会場にて　新しく購入した防災用･イベント用テント(３×６m)が披露されました。　ワンタッチ式の設置が簡単なテントです。これで２張りとなりました。
なお　自治会など公用に限り貸出します。

よい食生活をすすめるための集い

第２９回料理教室　にんじん西部

☆みつ焼き豚　☆鰤の照り焼き
☆五色なます　☆吹き寄せ卵
☆飾りかまぼこ　☆すまし汁
☆ごはん

煌星伊賀句会

木の実落つ大樹の命ひき絞り　西村　郁子

セーターの温み日暮れてゆく程に百上　進一

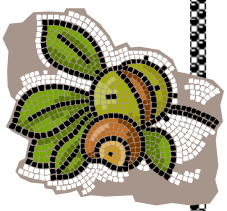
月光や己の影を歩みゆく　山本　佳子

十三夜灯をひとつ足す里の家　岡本美恵子

町総出戻りし山車を取り囲む　福井いくを

その中の大き鳥影翁の忌　蔵本　稔恵

伊賀を消す釣瓶落しの術使い　大野　利江



お願い☆☆　ごみの出し方についてのお願い　☆☆

※アルミ缶は、つぶさずに出して下さい

　従来はアルミ缶はつぶして出していただいていましたが、今後は、つぶさないで出して下さい。リサイクルセンターで処理する際、アルミ缶がつぶれていない方がリサイクルしやすいためです。

※スプレー缶は必ず穴をあけて出して下さい。

収集車や、施設内での火災を防ぐため、危険防止のために必ず穴をあけて下さい。

伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会